

秋晴れの下 仲間と歩く

第8回登米市スポーツまつりが10月14日、豊里地区を会場に開催されました。当日は秋晴れの下、ウォーキングとノルディックウォーキングを実施。参加者は日常とは違う目線で見ながら市内の町並みを楽しみながら心地よい汗を流していました。(21〜23ページ)



85人が参加したノルディックウォーキング。2本のポールを使うことで自然と背中が伸びます。参加した皆さんもしっかりと背筋を伸ばして歩いていました

石越

いしこしの秋まつりを開催



▲地元の石越牛の串焼きに多くの人々が列を作りました

地元の秋をまるごと満喫

「まるごといしこしまつり」が11月3日、石越総合運動公園などを会場に開催され、約3千人が訪れました。ステージでは、石越小・中学校吹奏楽部の合同演奏会や石越町出身の尺八奏者金澤章 竜氏のミニコンサートも開催。来場者の皆さんは、ステージ発表や展示会などを楽しんでいました。販売ブースの石越牛の串焼きや地元食材をふんだんに使った千人鍋(いも煮汁)にも多くの人が集まり、「石越のおいしさ」を堪能していました。最後はお楽しみ抽選会が行われ、当選者が呼ばれるたびに大歓声が上がっていました。

ふるさとへの思い、確認

関東地区宮城県南方町人会(遠藤誠幸会長)の総会が10月27日、東京都内の東天紅上野店で開催され、会員をはじめ関係者110人余りが参加しました。総会では、東日本大震災で大きな被害を受けた大嶽山興福寺六角堂の修復工事への支援金が呼びかけられ、皆さんから多くの支援金が寄せられました。懇親会では、宮城の民謡や踊りが披露され、恒例の抽選会や南方農産物の即売会も大いに盛り上がりました。最後に、懐かしい母校南方中学校の校歌を斉唱、来年の創立50周年記念総会での再会を誓い閉会しました。

関東地区南方町人会で総会

南方



▲何歳になっても母校の校歌は忘れません

津山

第9回津山地区運動会開催



▲7人でボールの受け渡しの速さを競う「7人の絆」

子どもからお年寄りまで

晴天に恵まれた10月13日、第9回津山地区運動会が津山運動広場を会場に開催。各行政区のほか南三陸町チームも参加したの対抗戦が行われました。種目には、小学生以下と60歳以上が一緒に参加する玉入れ「背伸びの運動」や、中学生以上と20代から50代までの各年代による「混合リレー」など、子どもからお年寄りまでが一緒に出場できる工夫が今年には、「7人の絆」という種目を加えた8種目で熱戦が繰り広げられました。選手の皆さんの一生懸命な姿や白熱した競技に、応援席からは大きな歓声や拍手が送られていました。